



2022年4月28日

各 位

会社名 株式会社三ツ知
代表者名 代表取締役 中村和志
(コード:3439 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 取締役総務部長 村越康幸
(電 話 0568-35-6350)

2022年6月期の通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、当社は、2022年4月28日開催の取締役会において、2022年6月期通期（2021年7月1日～2022年6月30日）の連結の業績予想を下記の通り修正すると共に期末配当予想を修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年6月期通期連結業績予想数値の修正(2021年7月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想 (B)	12,200	395	519	394	77.95
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年6月期)	13,783	431	618	415	164.31

(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2021年6月期の1株当たり当期純利益については株式分割前で表示しております。

修正の理由

前回発表した「2022年6月期の通期業績予想の修正及び剰余金の配当並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」では、新型コロナウイルスの感染急拡大が国内外の経済活動に深刻な影響を与えている中、半導体の世界的な供給不足が完成車メーカーの生産に大きな影響を及ぼしていることで、自動車部品の製造・販売を主な事業としている当社グループに与える影響がきわめて不透明となっており、これらの影響額を合理的に把握することが困難な状況であったことから、2021年7月30日に公表した数値を取り下げ、未定としておりましたが、得意先からの受注予想の精度向上、残り期間が3ヶ月となったことで今後の業績見通しを合理的に算定できる環境になったことから、2022年6月期通期連結業績予想数値を公表することといたしました。

2. 期末配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年1月31日発表)	—	—	—	未定	未定
今回修正予想	—	—	—	9.50	—
当期実績	—	27.00	—		
前期実績 (2021年6月期)	—	6.00	—	49.00	55.00

(注) 当社は2022年1月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を行っております。2022年6月期の第2四半期末の配当につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2022年6月期の年間の配当金につきましては、株式分割を行ったことにより単純合計ができないため、表示しておりません。

修正の理由

当社の配当方針は、株主利益を第一に尊重し、継続的な成長に必要な内部留保とのバランスを考慮しながら、配当性向についても中長期で連結配当性向30%を目標として配当を行うよう努めてまいることが基本方針としております。

前回発表した「2022年6月期の通期業績予想の修正及び剰余金の配当並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」では2022年6月期通期の業績予想を未定としていたため、これに伴う配当予想も未定としておりました。今回の業績予想の修正に伴い、基本方針である配当と内部留保のバランスを考慮した結果、期末配当につきましては1株当たり9円50銭と修正させていただき、2022年6月期期首に株式分割が行われたと仮定した場合の中間配当1株当たり13円50銭を合わせまして、年間配当金は1株当たり23円に修正させていただく予定であります。

[業績予想に関する注意]

上記の業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき弊社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知置きください。

以上